

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 情報 科目 情報Ⅰ

教科： 情報 科目： 情報Ⅰ 単位数： 2 単位
対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組
教科担当者： （ 1組： 田代 ） （ 2組： 田代 ） （ 3組： 田代 ） （ 4組： 田代 ） （ 5組： 田代 ） （ 6組： 田代 ）
使用教科書： （ 新編 情報Ⅰ 東京書籍 ）

教科 情報 の目標：
【 知 識 及 び 技 能 】情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能
【 思考力、判断力、表現力等 】問題解決・探究における情報を活用する力
【 学びに向かう力、人間性等 】情報モラル・情報セキュリティなどについての態度

科目 情報Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報と情報技術を適切に活用するための知識と技能	問題解決・探究における情報を活用する力	情報モラル・情報セキュリティなどについての態度

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	情報で問題を解決する	情報とメディア 情報モラル	・問題を発見・解決するための一連の流れを理解できる。[知] ・問題の発見・解決に情報技術が活用できることを理解できる。[知] ・ブレインストーミング、KJ法の手法を身につけている。	○	○	○	9
	情報で問題を解決する	個人情報の流出	・問題を発見・解決するための一連の流れを理解できる。[知] ・問題の発見・解決に情報技術が活用できることを理解できる。[知] ・ブレインストーミング、KJ法の手法を身につけている。[知]	○	○	○	9
	情報で問題を解決する	傷つかない傷つけないために	・問題を発見・解決するための一連の流れを理解できる。[知] ・問題の発見・解決に情報技術が活用できることを理解できる。[知] ・ブレインストーミング、KJ法の手法を身につけている。[知]	○	○	○	10
	著作権[p. 18] (や)学校の授業での著作物の扱い	・著作権について理解する。 ・引用の仕方を理解する。	・著作権の内容を理解できる。[知] ・正しい引用で表現できる。[思] ・学校で利用できる著作物を判断できる。[思]	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2 学 期	情報技術の発展[p. 20] (や)電子マネーと現金の比較 情報化と私たちの生活の変化 [p. 22] よりよい情報社会へ[p. 24]	・画像処理や電子商取引などの新しい情報技術について学習する。 ・人工知能やロボットなどの情報技術と生活の変化を理解する。	・情報技術による社会・生活の変化が理解できる。[知] ・情報化による健康への影響などの「影」の部分を理解できる。[知]	○	○	○	12
	情報を伝える	NIE活用 活動を通して考えた事を相手に伝えるために、様々な工夫が必要です。	・著作権の内容を理解できる。[知] ・正しい引用で表現できる。[思] ・学校で利用できる著作物を判断できる。[思]	○	○	○	11
3 学 期	情報デザイン[p. 48] (や)学校Webサイトの階層構造の調査 49 図解表現[p. 126]	情報デザイン ユニバーサルデザイン 情報デザインの流れ	・情報デザインの目的を理解できる。[知] ・抽象化、可視化、構造化の方法を理解できる。[知] ・情報を整理し、適切に構造化・可視化して表現できる。[思]	○	○	○	10
							合計 70